

対応開始年度 2019年入学生以降

変更内容の開始年度 2019年度

対象学年 2019年度入学生 以降

分野別科目対応表(変更)

佐賀大学 農学部 生物資源科学科 ~~食資源環境科学~~ 食資源環境科学コース

実験・実習(演習)分野		講義分野	
指定分野	科目	指定分野	科目
①自然環境調査と分析、評価に係る実習・演習	・実験食資源環境科学	①自然再生・自然環境概論	・農地環境工学
②動・植物同定調査に係る実習・演習（森林動物学実習、森林昆虫学実習を含む）		②自然再生・自然環境保全に係る計画（設計）学	・水環境学 ・土壌環境科学
		③自然再生・自然環境保全に係わる施工計画・施工学	・地盤環境学Ⅰ ・地盤環境学Ⅱ ・農業水文学
③地域環境資源調査に係る実習・演習	・実験水気圏環境学	④自然再生・自然環境保全に係わる維持管理計画・管理学	・農業気象学 ・農業水文学 ・生物統計学
④自然環境保全活動に係る実習・演習	・食資源環境科学演習		⑤植物（草本類、木本類、水生植物等）分類・生態・生理学
⑤生態学実習・演習		⑥動物（哺乳類、は虫類、両生類、昆虫、鳥類、魚類等）分類・生態・生理学	・生物化学 ・応用微生物学 ・昆虫学
⑥プレゼンテーション・コーディネート能力育成に係る実習	・卒業研究 ・科学英語 ・英書購読		⑦環境リスクマネジメント学
新設:特別講義	—	⑧環境経済学	・農業経済学
		⑨環境社会学	
		⑩地域環境学・地域生態論	・干潟環境学 ・農村環境計画学
		⑪環境関連法規	

提出日 平成 31年 1月 8日

平成 31年 4月 12日 認定
 一般財団法人 日本緑化センター
 会 長 進藤 清貴

対応開始年度 2013年入学生以降

変更内容の開始年度 平成25年度

対象学年 1年生

分野別科目対応表(変更) 佐賀大学 農学部 生物環境科学科 生物環境保全学コース

実験・実習(演習)分野		講義分野	
指定分野	科目	指定分野	科目
①自然環境調査と分析、評価に係る実習・演習	・実験生物環境保全学 ・ ・	①自然再生・自然環境概論	・現代環境学 ・ ・
②動・植物同定調査に係る実習・演習(森林動物学実習、森林昆虫学実習を含む)	・ ・ ・	②自然再生・自然環境保全に係る計画(設計)学	・水環境学 ・土壌環境科学 ・
③地域環境資源調査に係る実習・演習	・実験水気圏環境学 ・ ・	③自然再生・自然環境保全に係わる施工計画・施工学	・地盤環境学 ・地盤環境学Ⅱ ・
④自然環境保全活動に係る実習・演習	・生物環境保全学演習 ・ ・	④自然再生・自然環境保全に係わる維持管理計画・管理学	・気象水文学 ・生物統計学 ・
⑤生態学実習・演習	・ ・ ・	⑤植物(草本類、木本類、水生植物等)分類・生態・生理学	・植物栄養学 ・システム生態学 ・植物生態生理学
⑥プレゼンテーション・コーディネート能力育成に係る実習	・卒業研究 ・科学英語 ・英書講読	⑥動物(哺乳類、は虫類、両生類、昆虫、鳥類、魚類等)分類・生態・生理学	・沿岸海洋生態学 ・土壌微生物学 ・環境浄化生物学
新設:特別講義		⑦環境リスクマネジメント学	・環境化学 ・環境汚染化学 ・
		⑧環境経済学	・ ・ ・
		⑨環境社会学	・ ・ ・
		⑩地域環境学・地域生態論	・干潟環境学 ・ ・
		⑪環境関連法規	・ ・ ・

提出日 平成25年6月25日

平成25年7月2日 認定
 一般財団法人 生物環境センター
 会長 篠田 和久

対応開始年度 2009年入学生以降

分野別科目対応表

佐賀大学 農学部 生物環境科学科 生物環境保全学コース

実験・実習(演習)分野		講義分野	
指定分野	科目	指定分野	科目
①自然環境調査と分析、評価に係る実習・演習	・実験生物環境保全学 ・ ・	①自然再生・自然環境概論	・現代環境学 ・ ・
			②自然再生・自然環境保全に係る計画(設計)学
②動・植物同定調査に係る実習・演習(森林動物学実習、森林昆虫学実習を含む)	・ ・ ・	③自然再生・自然環境保全に係わる施工計画・施工学	・地盤環境学 ・地盤環境学Ⅱ ・ ・
			④自然再生・自然環境保全に係わる維持管理計画・管理学
③地域環境資源調査に係る実習・演習	・実験水気圏環境学 ・ ・	⑤植物(草本類、木本類、水生植物等)分類・生態・生理学	・環境植物学 ・植物栄養学 ・システム生態学 ・植物生態生理学
④自然環境保全活動に係る実習・演習	・生物環境保全学演習 ・ ・		⑥動物(哺乳類、は虫類、両生類、昆虫、鳥類、魚類等)分類・生態・生理学
⑤生態学実習・演習	・ ・ ・	⑦環境リスクマネジメント学	・環境化学 ・環境汚染化学 ・
⑥プレゼンテーション・コーディネート能力育成に係る実習	・卒業研究 ・科学英語 ・英書講読 ・アカデミック英語コミュニケーション ・アカデミック英語プレゼンテーション		⑧環境経済学
		⑨環境社会学	・ ・ ・
		⑩地域環境学・地域生態論	・干潟環境学 ・ ・
			⑪環境関連法規
特別講義の新設			
自然再生講義・演習に係る新規カリキュラム設定の予定について 今後、新規カリキュラムとして(どちらかに○を付けてください)			
1. 設定する予定がある(予定年度) ② 設定する予定はない			

提出日 平成24年7月2日

上記の分野別科目対応表に記載された科目を自然再生士補資格認定科目として承認します。

認定日 平成24年8月17日
 財団法人 日本緑化センター
 会長 篠田利久